

VM400 壁掛け金具 取扱説明書

-----15 ～ 42 型の液晶テレビで、重量 36kg 以下に適用 -----

このたびは、VM400 の壁掛け金具をお買い上げいただきましてありがとうございます。
VM400 は、200mm の VESA 基準にも準拠しており、更にテレビを壁面から 50cm 離したり、± 90 度の首振り +5 度 -15 度の上下視野角や ± 6 度の水平方向の傾き調整が可能です。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存してください。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要となります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に十分考慮して確実な取り付けを行って下さい。

販売店様・工事業者様へ

フラットテレビの取り付けには特別の技術が必要ですので、設置の際は取扱説明書をよくご覧の上、設置を行って下さい。
取り付け不備や、取り扱い不備による事故や損傷については、当社では責任を負いません。

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

警告



工事専門業者以外は取り付け工事を行わないで下さい。
専門業者以外が工事を行うと、工事の不備により落下してけがの原因になります。



荷重に耐えられない場所には取り付けしないで下さい。
強度の弱い壁や平面でなかったり垂直でない壁に取り付けると落下してけがの原因になります。
壁の強度は少なくとも液晶テレビの重量の 4 倍の強度に耐える場所が必要です。



テレビの取り付けや取り外し作業は 2 人以上で行って下さい。
テレビが落下して、けがをしたりテレビが破損する原因となることがあります。

⚠ 警告



禁止

VM400 壁掛け金具は、15～42型の総重量 36kg 以下の液晶テレビを、壁面に固定するためのものです。42型以上、36kg 以上の液晶テレビの取り付けには絶対使用しないで下さい。この指定を守らないと、液晶テレビが落下して、けがをしたりテレビが破損する原因となります。



禁止

湿気やほこりの多いところや油煙や湯気の当たる場所や屋外には取り付けしないで下さい。又、エアコンの上や下にテレビを取り付けしないで下さい。テレビに悪影響をあたえたり、火災・感電の原因になります。



警告

組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めして下さい。ネジ山の破損したネジや、さびたネジは絶対使わないで下さい。指定を守らないとテレビの取り付け後に破損や落下等、思わぬ事故の原因となることがあります。



禁止

取り付け作業の際は、テレビや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。感電の原因になったり、テレビや周辺機器を破損する恐れがあります。

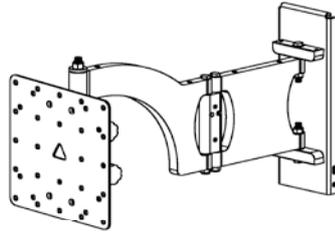
2. 部品一覧表

梱包を開梱し、組み立てる前に次のA図の部品名と現品の形を確認しておいて下さい。

A 図



(a) 壁掛け金具本体・・・1コ



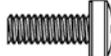
(b) アームアセンブリー・・・1コ



(c) 保護板・・・1コ



(d) M4 x 10mm ネジ・・・4コ



(e) M5 x 12mm ネジ・・・4コ



(f) M6 x 12mm ネジ・・・4コ



(g) M4 x 30mm ネジ・・・4コ



(h) M5 x 30mm ネジ・・・4コ



(i) M6 x 35mm ネジ・・・4コ



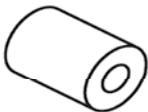
(j) M4 ロックワッシャー・・・2コ



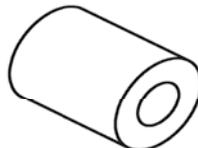
(k) M5 ロックワッシャー・・・2コ



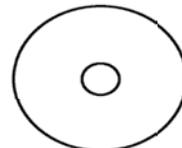
(l) M6 ロックワッシャー・・・2コ



(m) M4/M5 スペーサー・・・4コ



(n) M6 スペーサー・・・4コ



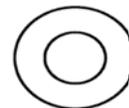
(o) M4/M5 ワッシャー・・・4コ



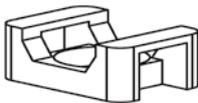
(p) M6 ワッシャー・・・4コ



(q) 本体固定ネジ・・・3コ



(r) 本体固定ネジ用ワッシャー・・・3コ



(s) ワイヤータイクリップ・・・7コ



(t) ワイヤークリップ用ネジ・・・7コ



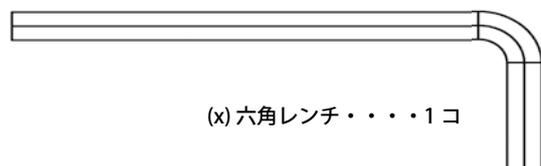
(u) ワイヤータイ・・・7コ



(v) 安全ボルト・・・2コ



(w) 保護ボルト・・・2コ



(x) 六角レンチ・・・1コ

3 組み立てかた

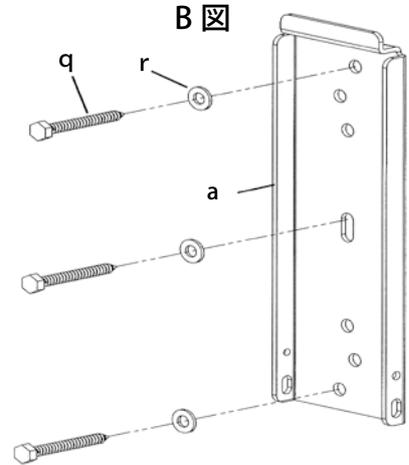
1 壁掛け金具本体の木柱への取り付け



注意

壁掛け金具を取り付ける壁面は、最大 36kg の液晶テレビの重量を保持する強度が必要です。各家屋毎に壁面の構造や強度が異なるので、工事業者の皆さんが専門的に壁面を診断の上、最適な工法を決めて工事して下さい。なお、この取り付け金具は、コンクリート壁や鉄柱や鉄骨には取り付けできません。下記の「木柱」への取り付けの説明は、工事方法の一例として参考にして下さい。

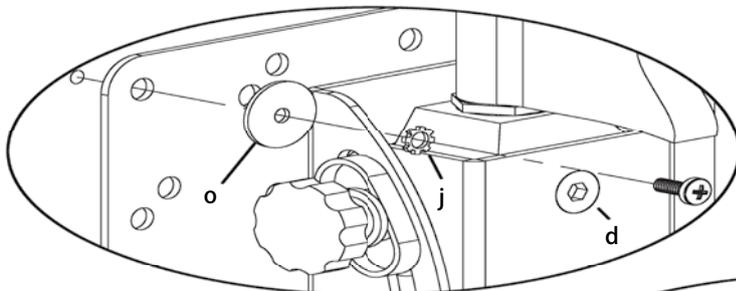
- (1) フラットテレビの取り付け場所を決め、その取り付け壁面に建っている柱の位置を見つけて下さい。
- (2) 次に金具を取り付ける柱の中央部に 4.5mm 径で、深さ 65mm 程度の下穴を 1 つ所開けます。
- (3) 壁掛け金具本体 (a) を柱にあてがい、先程開けた下穴を金具の中央の穴位置に合わせて、B 図の位置関係となる様にこの金具の上下の穴位置をマークして下さいます。
- (4) 3 つの穴位置が、柱の丁度中心にあり、かつ垂直にマークしてある事を確認の上、4.5mm 径で、深さ 65mm の下穴を 2 つ開けます。
- (5) 壁掛け金具本体 (a) の平坦な面を柱の方に向けて、B 図の様に配置し、本体固定ネジ (q) と本体固定ネジ用ワッシャー (r) 各 3 コでしっかりと柱に固定します。



2 後面の平坦な液晶テレビにアームアセンブリーを取り付ける

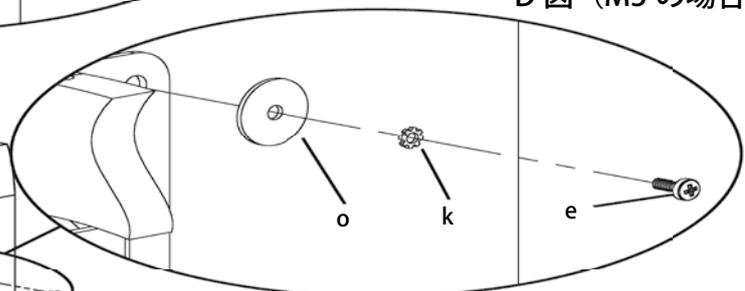
液晶の電源を OFF にし、且つ電源コードがコンセントから抜かれている事を確認して下さい。

- (1) まず、アームアセンブリー (b) を取り付ける液晶テレビの背面のネジ穴の口径を調べます。M4(d), M5(e), M6(f) の各ネジを、順番に液晶テレビのネジ穴に手でねじ込んでピッタリ合う口径のネジを見つけます。もし手でねじ込んでいる最中に何かにぶつかっているようだったら、それ以上ねじ込むのは直ちに止めてください。
- (2) 正しいネジの口径が見つければ、各の口径に応じて M4 の場合は C 図、M5 の場合は D 図、M6 の場合は E 図に示すロックワッシャーと M4/M5 又は M6 ワッシャーを使って、4 本のネジでアームアセンブリー (b) を液晶テレビにしっかりと固定します。

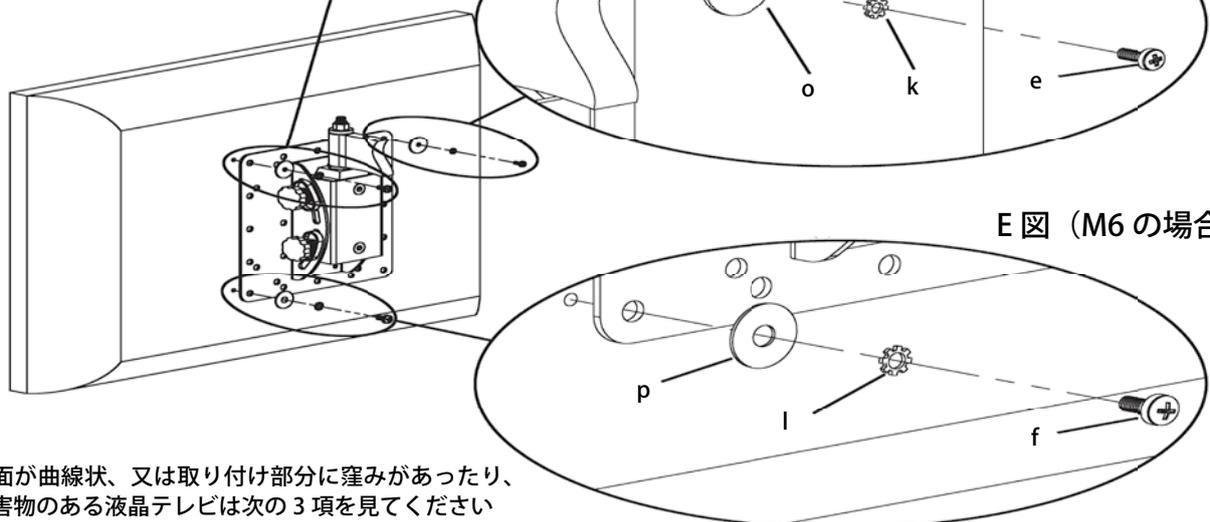


C 図 (M4 の場合)

アームアセンブリー (b) には多くの穴が開けてありますので、その中から液晶テレビのネジ穴に合致する穴を見つけてください。



D 図 (M5 の場合)



E 図 (M6 の場合)

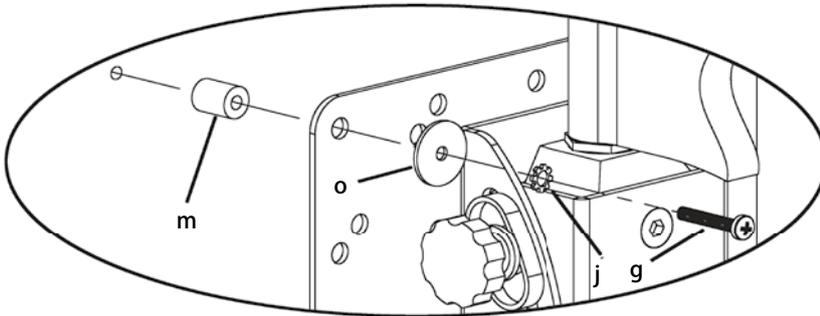
後面が曲線状、又は取り付け部分に窪みがあったり、障害物のある液晶テレビは次の 3 項を見てください

3 後面が曲線状、又は取り付け部分に窪みがあったり、障害物のある液晶テレビにアームアセンブリーを取り付ける

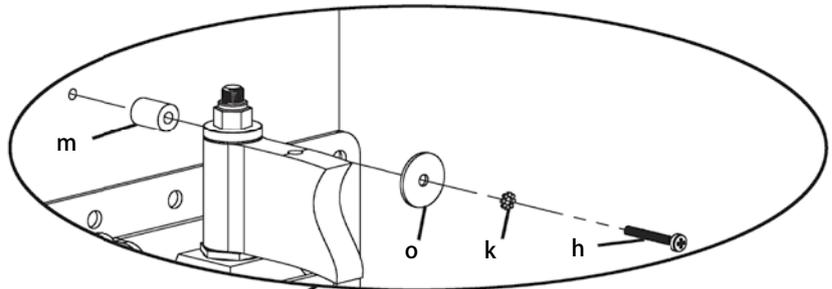
液晶の電源を OFF にし、且つ電源コードがコンセントから抜かれている事を確認して下さい。

- (1) まず、アームアセンブリー (b) を取り付ける液晶テレビの背面のネジ穴の口径を調べます。
M4(g), M5(h), M6(i) の各ネジを、順番に液晶テレビのネジ穴に手でねじ込んでピッタリ合う口径のネジを見つけます。
もし手でねじ込んでいる最中に何かにぶつかっているようだったら、それ以上ねじ込むのは直ちに止めてください。
- (2) 正しいネジの口径が見つければ、各の口径に応じて M4 の場合は F 図、M5 の場合は G 図、M6 の場合は H 図に示す様に M4 の場合は、(g) の M4 x 30mm ネジと (j) のロックワッシャーと (o) の M4/M5 ワッシャー及び (m) のスペーサーを、M5 の場合は (h) の M5 x 30mm ネジと (k) のロックワッシャーと (o) の M4/M5 ワッシャー及び (m) のスペーサーを、M6 の場合は (i) の M6 x 35mm ネジと (l) のロックワッシャーと (p) のワッシャー及び (n) のスペーサーを使って、各々 4 本のネジでアームアセンブリー (b) を液晶テレビにしっかりと固定します。
- (3) アームアセンブリー (b) には多くの穴が開けてありますので、その中から液晶テレビのネジ穴に合致する穴を見つけてください。

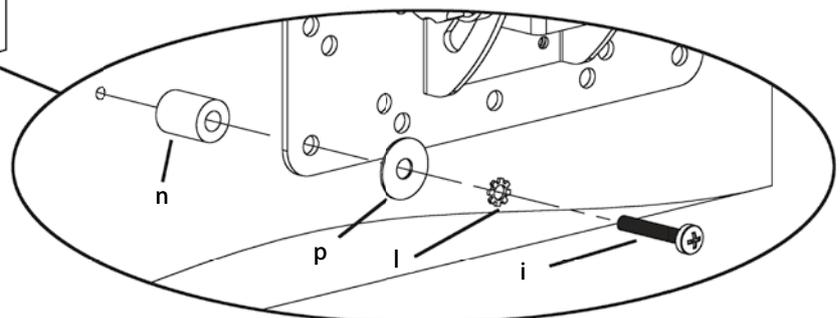
F 図 (M4 の場合)



G 図 (M5 の場合)



H 図 (M6 の場合)



4 アームアセンブリーを壁掛け金具に取り付ける

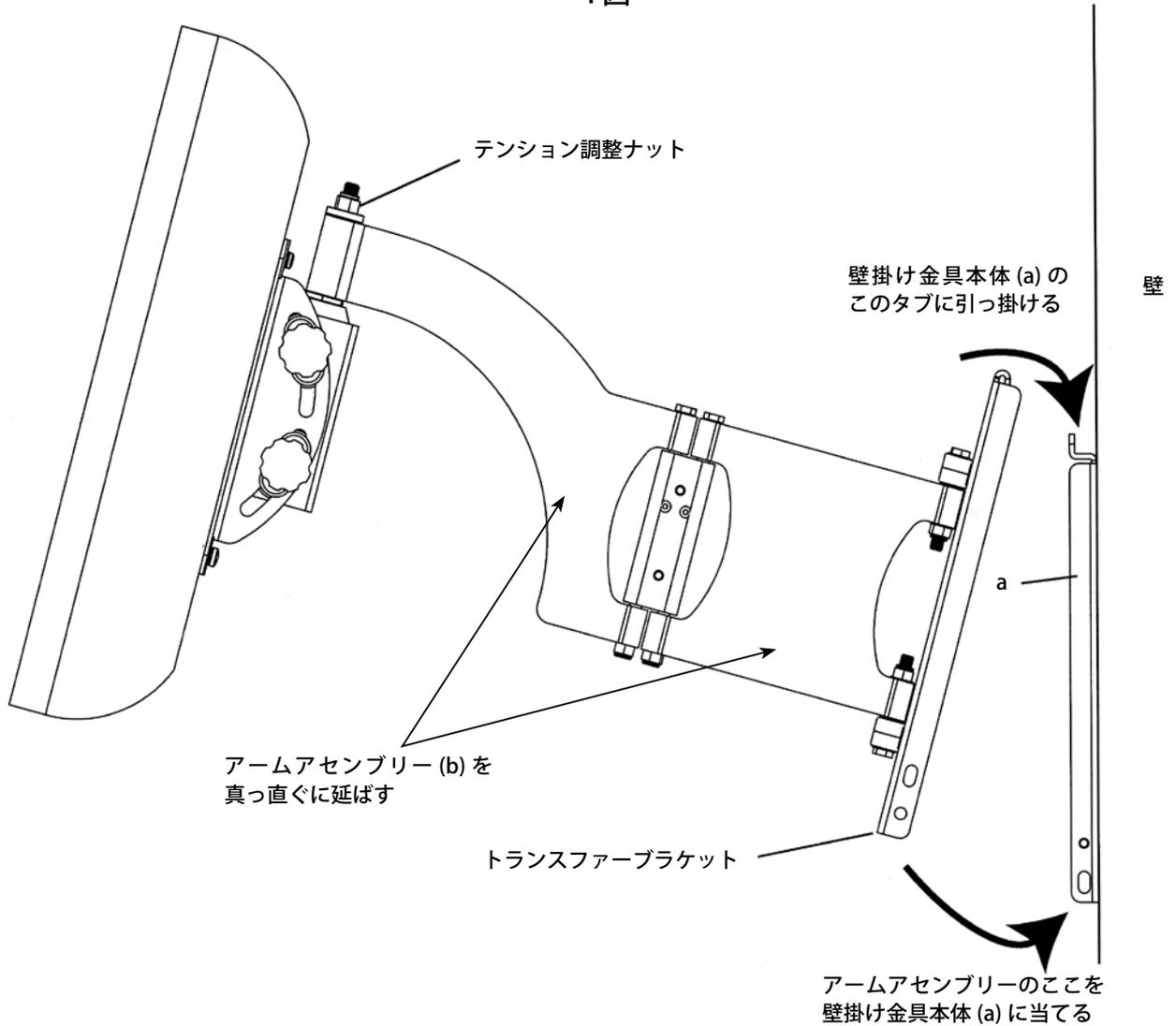


液晶テレビの取り付けしているアームアセンブリーは、二人で壁掛け金具に取り付けて下さい。

禁止

- (1) アームアセンブリー (b) のアームは液晶テレビから I 図の様に真っ直ぐに伸ばし、トランスファーブラケットが液晶テレビと平行になる様に配置してください。
- (2) 液晶テレビの取り付けしているアームアセンブリー (b) を持ち上げて、I 図の様に壁掛け金具の上部のタブに引っ掛けます。

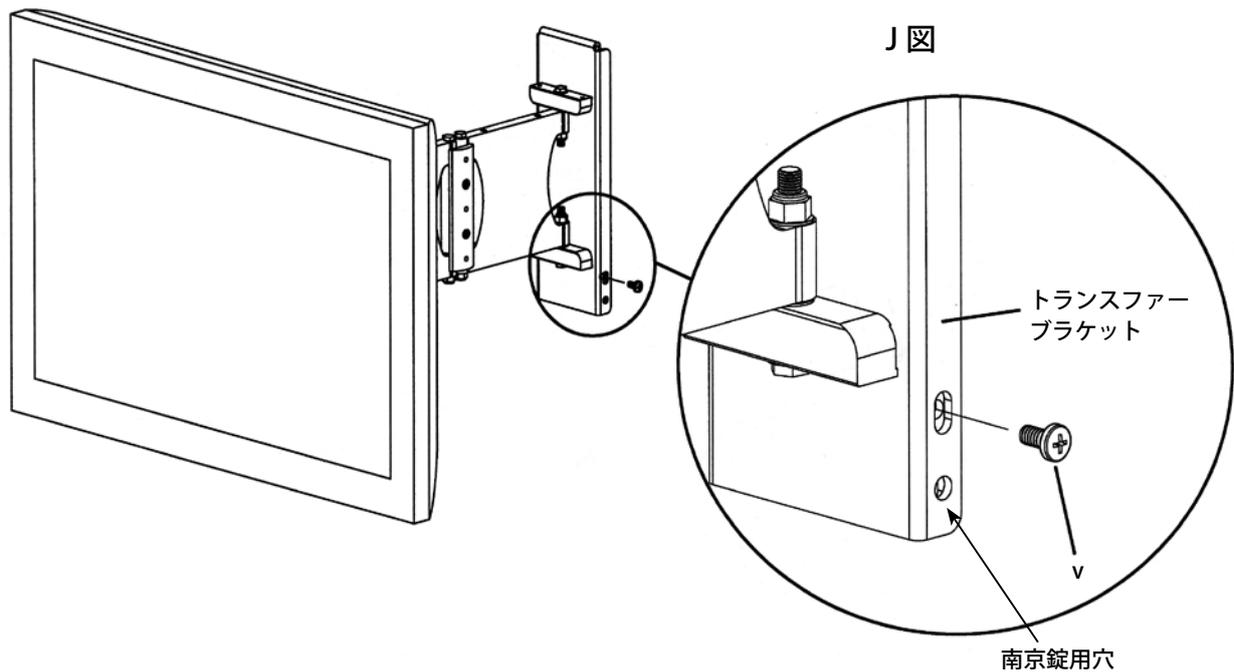
I 図



注意 I 図に示すテンション調整ナットは、アームアセンブリー (b) を壁掛け金具 (a) に引っ掛ける前に上側に向ける様に配置してください

5 安全ボルトの取り付け

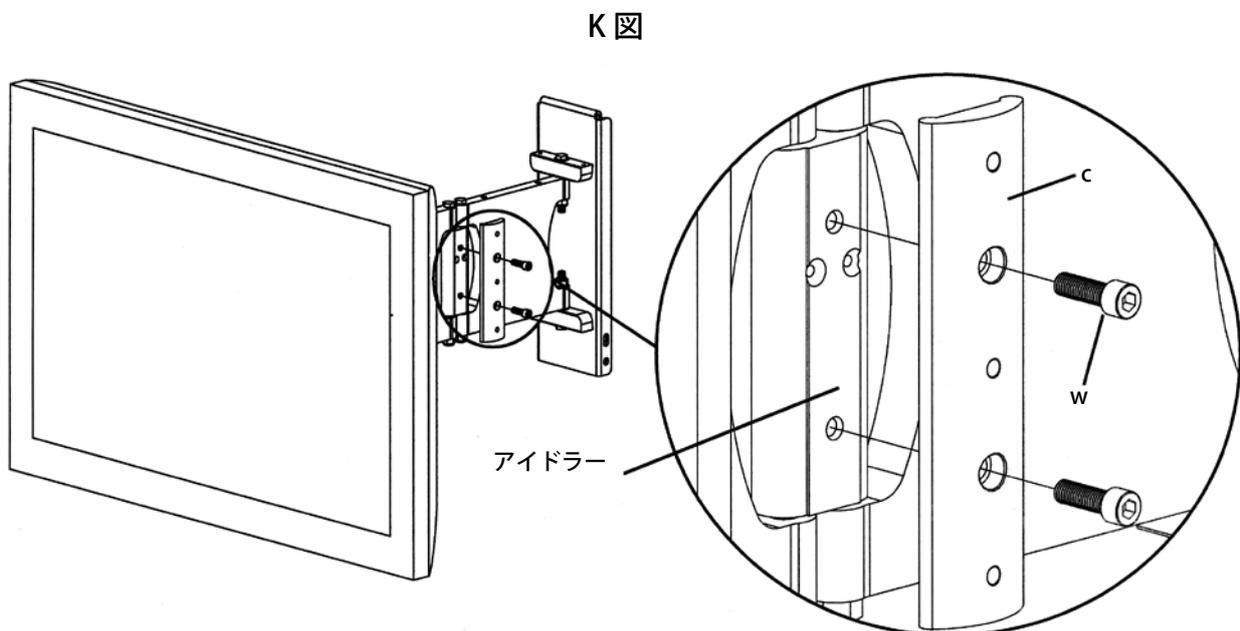
J図に示す様に、安全ボルト (v)2 コをトランスファーブラケットの両側面のネジ穴にねじ込み、固定します。



注意 トランスファーブラケットの下の方の穴は、安全性を更に高めるために南京錠を使う為のものです。

6 保護板の取り付け

- (1) 先ず、アームを左右どちらの方向に向けるのかを決めます。
- (2) 保護板 (c) は、アームを向ける方向と反対側に取り付けます。
- (3) K図に示す様に、アイドラーの上に保護板 (c) の平坦な方の面を被せ、(w) の保護ボルトを保護板 (c) の穴に通してアイドラーのネジ穴に六角レンチ (x) でしっかりと固定します。



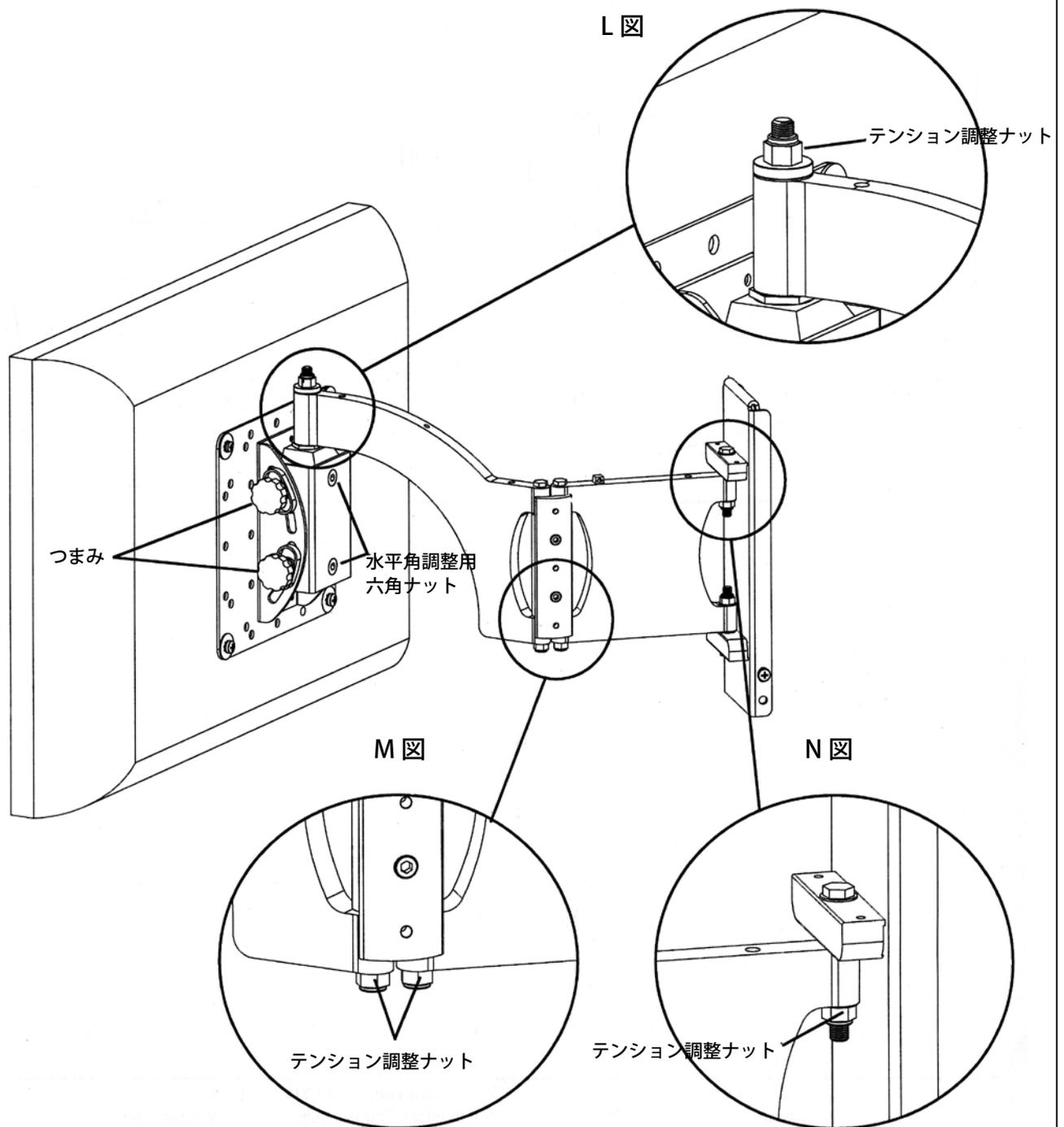
7 液晶テレビの水平調整とテンション調整



禁止

L図とM図及びN図に示したテンション調整ナットは絶対に取り外さないで下さい。
取り外すと、液晶テレビがアームアセンブリー (b) から落下してけがの恐れがあり危険です。

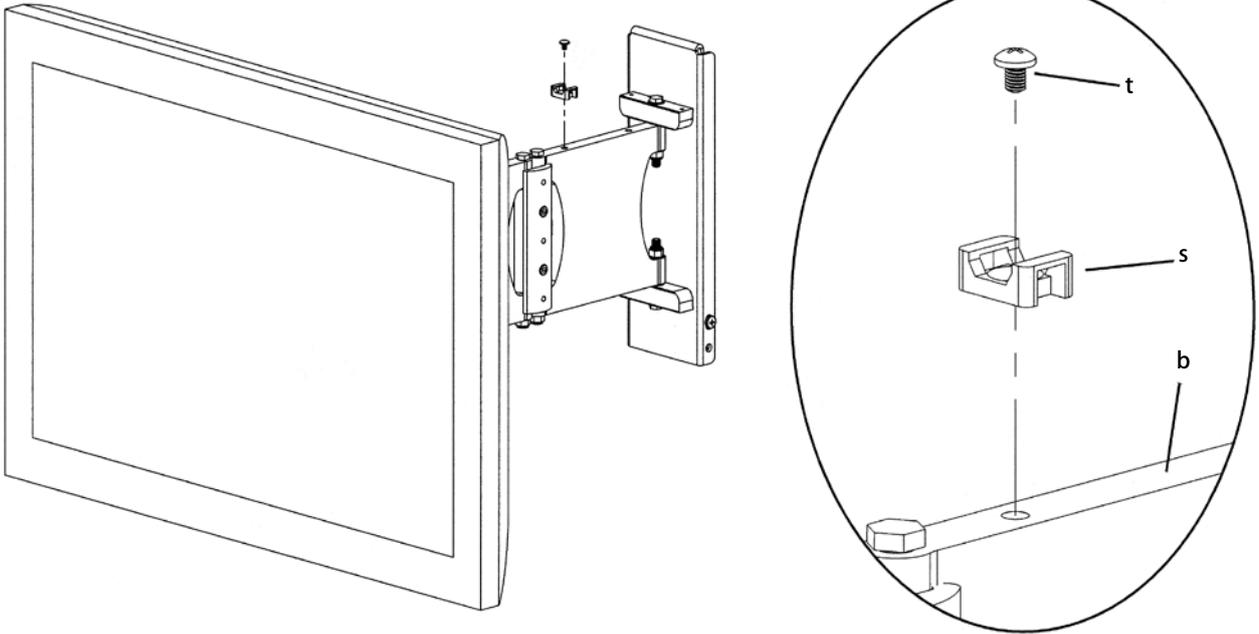
- (1) アームアセンブリー (b) が壁掛け金具本体 (a) にしっかりと取り付けられ、更に安全ボルト (v) で固定されたら、液晶テレビの水平角度調整が出来ます。
- (2) 液晶テレビは普通の使用状態では水平になる様に設置されていますが、壁面や取り付け金具が水平に取り付いてないと、テレビの取り付けが水平となるように調整しなければなりません。
- (3) テレビの水平調整をするには、六角レンチ (x) でアームアセンブリー (b) の後ろにある2つの六角ボルトを少し緩めます。この2つの六角ボルトが緩むと、テレビは±6度の水平角度が調整出来ますので、テレビを上下させて水平になるように調整してから、再び2つの六角ボルトをしっかりとねじ込んで固定させます。
- (4) 垂直方向の視野角調整 (TILT) は、2つのつまみを緩めて行います。希望する視野角が得られたら、再びこのつまみをしっかりと締め付けて下さい。
- (5) L図とM図及びN図に示したテンション調整ナットを少し緩めたり、締め付けたりする事により、アームアセンブリー (b) のテンションを調整する事が出来ます。



8 線材の整理

- (1) 線材の整理を始める前に、液晶テレビを壁面から出来るだけ離す為に、アームは伸ばした位置にしてください。
- (2) 先ず、各種ケーブル類、電源コード、アンテナケーブル等の線材は、ゆるみやねじれを取り去って下さい。
液晶テレビを動かした時、これらの線材やテレビの内部コネクタに無理な力が加わるのを未然に避けます。
- (3) 線材類を整理する為に、ワイヤークライを取り付ける場所は、幾つかあります。
ワイヤークリップ (s) を取り付ける場所は、O 図に示すアームアセンブリー (b) の上部と底部にあり、又保護板 (c) の側面の穴を活用して、ワイヤークリップ用ネジ (t) で取り付けます。
- (4) ワイヤークライ (u) は、上記ワイヤークリップ (s) を使って取り付けて線材類を整理して下さい。
- (5) 以上で組み立ては完了です。

O 図



SANUS SYSTEMS

お問い合わせ、ご購入は営業窓口へ

Sanus Systems 輸入総代理店・発売元 ネットワークジャパン株式会社

〒559-0012 大阪市住之江区東加賀屋2-8-12 Tel:06-6686-6355 Fax:06-6681-5734

E-mail: info@network-jpn.com

URL: http://www.network-jpn.com/sanus/